

NEWS RELEASE (2026年1月22日) 取材依頼

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター 「鹿児島の近現代」連続トーキイベント「#昭和100」第6回目 「鹿児島の工業と工場 —谷山—」の開催について

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

「鹿児島の近現代」教育研究センターでは、令和8年1月31日(土)谷山市民会館にて、「鹿児島の近現代」連続トーキイベント「#昭和100」第6回「鹿児島の工業と工場 —谷山—」を開催します。

弊センターは、年間を通して1つのテーマについてのトーキイベントを隔月で開催します。2025年度のテーマは「#昭和100」です。講演者の知見にもとづく最新の研究成果について、ご参加頂く皆様との対話を重ねながら理解を深めることを試みます。

第6回のテーマは「鹿児島の工業と工場 —谷山—」です。鹿児島大学法文学部の小林善仁准教授を講師に、谷山を工業と工場の観点から捉え直すことを試みます。

参加費は無料。入退室も自由です。ぜひ取材をお願いいたします。

記

【日 時】令和8年1月31日(土)10:00~11:30

【会 場】谷山市民会館 2F 視聴覚室

【対象者】一般市民

【内 容】10:00~ 開会・主催者側挨拶

10:10~ トーク「鹿児島の工業と工場 —谷山—」小林善仁准教授

11:15~ 質疑応答

11:25~ 閉会・主催者側挨拶

昭和の時代、商工業が飛躍的に発展した日本。鹿児島の各地でも、大小様々な工場が操業していました。その一方、工業団地の開発は丘を削り海を埋立て、地域のかたちや景色が大きく変わったのもこの時代です。古地図や古写真を手掛かりに、過去の地域と産業の様子を振り返ってみましょう。

小林善仁

※報告会フライヤーを別紙でつけております。

※センターHP <https://kadai-kingendai.jp/>

【問い合わせ先】

※取材を希望される際には、事前に下記担当者までご連絡ください。

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター

E-mail : kingendaijim@leh.kagoshima-u.ac.jp

「鹿児島の近現代」連続トークイベント第6回

鹿児島の工業と工場 - 谷山 -

入場無料・申し込み不要

鹿児島大学法文学部准教授

講師 小林 善仁

—かつては、現在と異なる海辺の景色が広がっていた—

『写真アルバム 鹿児島市の昭和』, 樹林舎, 2016.
埋め立て前の谷山浜で潮干狩り
〈谷山・昭和38年・提供=黒木眞壽雄氏〉



昭和の時代、商工業が飛躍的に発展した日本。鹿児島の各地でも、大小様々な工場が操業していました。その一方、工業団地の開発は丘を削り海を埋立て、地域のかたちや景色が大きく変わったのもこの時代です。

古地図や古写真を手掛かりに、過去の地域と産業の様子を振り返ってみましょう。

2026年

1月31日(土) 10:00~11:30
谷山市民会館 2F 視聴覚室

主催 鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター
TEL 099-285-7532 kingendaijim@leh.kagoshima-u.ac.jp



JR 谷山駅徒歩 15 分

駐車場には限りがございます。公共交通機関のご利用をお願いいたします。